Course number	G-LAS01 80001 LJ10		
Course title (and course title in English)	学術研究のための情報リテラシー基礎 Basics of Academic Information Literacy	Instructor's name, job title, and department of affiliation	Institute for Liberal Arts and Sciences Professor,KITA HAJIME Kyoto University Library Associate Professor,KITAMURA YUMI Institute for Liberal Arts and Sciences Program-Specific Associate Professor,FLANAGAN, BrendanJohn Academic Center for Computing and Media Studies Professor,Ogata Hiroaki Kyoto University Library Assistant Professor,Nishioka Chifumi

Group	Common Graduate Courses	Field(Classification)	Computer Science and Information Technology

Language of instruction	Japanese	Old group		Number of credits	0.5

Hours	7.5	Class style	Lecture (Face-to-face course)	Year/semesters	2024・ Intensive, First semester

Days and periods	Intensive 2nd-5th period on May 23	Target year	Graduate students	Eligible students	For all majors

[Overview and purpose of the course]

本科目では大学院生として研究室などでの研究活動を本格化させるための基礎的な知識・スキルとして、大学図書館などを活用した学術情報の探索と発信、本学が提供する情報通信サービスの理解とその適正な運用、その基礎となる情報ネットワークやコンピュータについての実践的事項、情報セキュリティと情報倫理などを学習する。

[Course objectives]

大学図書館などを利用した学術目的の情報探索、情報発信について、効果的な文献の探索・収集・活用の手法と、論文として発表する際のマナーを知る。

研究活動でコンピュータや LAN、インターネットを適切に利用するための技術的な基礎知識を知る。

研究室でのネットワーク利用のために本学が提供しているKUINS 等の情報通信サービスについて知り、適切に利用できるようになる。

研究活動でコンピュータやネットワークを利用する際の本学での遵守事項や情報セキュリティ・情報倫理上の留意点を知り、実践できるようになる。

[Course schedule and contents)]

以下、４回の授業を集中講義形式で実施する。

・学術研究のための大学図書館利用と情報探索、情報発信(1回)
・ネットワークの基礎(1回)
・大学の情報基盤の利活用(１回)
・情報セキュリティと情報倫理（1回）

Continue to 学術研究のための情報リテラシー基礎(2)↓↓↓

学術研究のための情報リテラシー基礎(2)

[Course requirements]

None

[Evaluation methods and policy]

授業への参加（課題の提出）により評価する。情報環境機構が提供する情報セキュリティ e-learning **の修了は合格の要件である。**

[Textbooks]

プリント等を電子的に配布する。

[Study outside of class (preparation and review)]

情報セキュリティ e-learning **についてはあらかじめ修了しておくこと。授業外学習として課題を課す。**

[Other information (office hours, etc.)]

受講時に、受講前に持っている情報リテラシーについての知識・スキル等を調査する予定である。授業資料は電子的に配布するので、ノートPC **などを持参して受講することが望ましい。**